

農林水産物の輸出拡大に向けた 農産物の高付加価値戦略 ～機能性表示食品の活用～

機能性表示食品（生鮮食品を含む）は高付加価値戦略として輸出拡大に貢献できるのか、日本産製品に対する各国のニーズについて対応できているのか現状と課題を共有し、輸出拡大に資するビジネスモデルを探索します。

▶プラットフォームの活動について

▶講演①

「農林水産物の輸出戦略と輸出動向」

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
主席研究員 鈴木貴之 様

▶講演②

「機能性表示食品の

国内動向と海外マーケットニーズ、輸出に向けた課題」

株式会社グローバルニュートリショングループ

代表取締役 武田 猛 様

▶ディスカッション

▶名刺交換会



鈴木 貴之

国立研究開発法人
農業・食品産業技術総合研究機構
NARO開発戦略センター 主席研究員

東北大学大学院薬学専攻修士課程修了後、1991年に山之内製薬株式会社（現アステラス製薬株式会社）入社し、主に生活習慣病の創薬研究に従事し、ベタニス®やスーグラ®の創製に貢献。

2019年より農研機構NARO開発戦略センターの主席研究員として主にフードテック・バイオ研究の研究戦略立案、農畜産物の輸出戦略立案に携わる。



武田 猛

株式会社
グローバルニュートリショングループ
代表取締役

18年間の実務経験と19年間のコンサルタントとしての経験を積み、37年間一貫して健康食品業界でビジネスに携わる。

コンサルタントとしては国内外合わせて750以上のプロジェクトを実施。「世界全体の中で日本を位置付け、自らのビジネスを正確に位置付ける」という「グローバルセンス」のもとに先行する欧米トレンドを取り入れたコンセプトメイキングに定評がある。

2023.10.19(木)
15:00～17:30 14:30開場
ビジョンセンター東京日本橋
3階301会議室
(東京都中央区日本橋1-1-7)

オンライン同時配信

参加費無料 定員30名

事前申込みが必要です 10月16日(月)申込締切



お申込みは当プラットフォームホームページから
<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/topics/view/34>

